



ジェンダーブックカフェ

『身分帳』を読む

講師 西川美和（映画監督／脚本家・作家）

2026

9.27_{sun}

15:00 - 16:15

ウィングス京都

あわいを漂う言葉とともに、 社会を旅する

ジェンダー課題をはじめ、あらゆる格差・不平等がある社会を連なり越えゆく言葉で探索します。

ジェンダーブックカフェとは

ゲスト講師を招き、一冊の本にある表現を参加者同士で読み深めていく対話型の講座です。

それぞれの解釈や感覚を持ち寄りながら、言葉を通して他者を知り、自分を知る。
ひとつの答えにたどり着くのではなく、多様な思想が交差する時間を大切にします。

テーマとなる本



『身分帳』 佐木 隆三 著

人生の大半を獄中で過ごした前科10犯の男が、刑務所から出所した後人生を再スタートさせる。身寄りのない無骨者が、東京で職探しを始めるが、世間のルールに従うことができず、衝突と挫折の連続に戸惑う。
“塀の外にある”世界は自由か、地獄か、あるいは。現代社会で自分を生きることの難しさを描き、伊藤整賞を受賞した傑作ノンフィクション・ノベル。

この時間にひらかれるもの

映画『すばらしき世界』の原案である佐木隆三著『身分帳』は一人の生き方を通して社会の不条理を考えさせる名作です。目に見えづらい苦境に立たされた中で、分かり合えぬ他者と言葉を交わし、とるに足らぬことにでも希望を見つける、その命の在り方の難しさを読み開きます。
本作の監督であり、自身も数々のオリジナル脚本や小説を手掛ける西川美和氏をお招きし、原作と映画の世界の表現の違いに触れながら、多様な価値観を見つめ直す時間です。



講師プロフィール 西川 美和（にしかわ・みわ）

映画監督・脚本家・小説家。
早稲田大学第一文学部卒。2002年『蛇イチゴ』でオリジナル脚本・監督デビュー。
06年『ゆれる』を発表し、第59回カンヌ国際映画祭監督週間に出品。
15年、小説『永い言い訳』を上梓後、16年、映画『永い言い訳』を発表。
21年、佐木隆三の小説『身分帳』を原案とした『すばらしき世界』が、シカゴ国際映画祭外国語映画部門観客賞、第76回毎日映画コンクール日本映画優秀賞ほか。
著書に小説『きのうの神さま』エッセイ『スクリーンが待っている』など。
人間や社会の複雑な真実を丁寧に描き出す作風で、国内外から高い評価を受けている。
最新作映画「わたしの知らない子どもたち」が2026年10月公開予定。

開催日時：2026年9月27日（日）15時～16時15分

講師：西川 美和

会場：ウィングス京都 2階 図書情報室

参加費：無料 <要申込み・先着順 8月15日～>

定員：20名 無料保育あります：4ヵ月～就学前までのお子さまは9/20（日）までに要申込み

お申し込みはこちら▶



ジェンダーブックカフェは
年4回の開催を予定しています

次回テーマ（予定）

・アジアの文化とジェンダーを読む
講師未定

お申込み・お問い合わせ

公益財団法人京都市男女共同参画推進協会 啓発・連携チーム

〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262 京都市男女共同参画センター ウィングス京都

TEL：075-212-8013 / FAX：075-212-7460 《開館時間》月～土 9：00～21：00（水曜休）日・祝 9：00～17：00

Mail：jigyo@wings-kyoto.jp / https://www.wings-kyoto.jp/

【個人情報の取り扱いについて】申込者の住所・氏名・連絡先などの個人情報は申込みいただいた講座・催しに関する事務連絡および関連する事業の御案内などに使用し、他の目的には一切使用いたしません。

■主催 京都市 ■企画・運営 公益財団法人京都市男女共同参画推進協会

